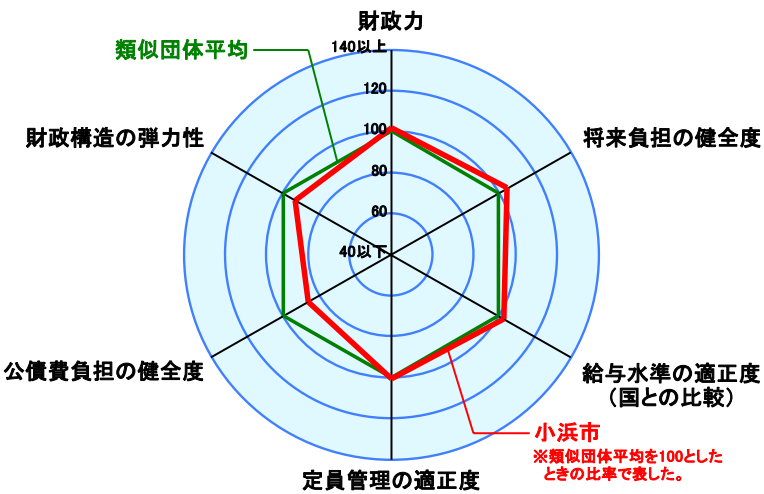
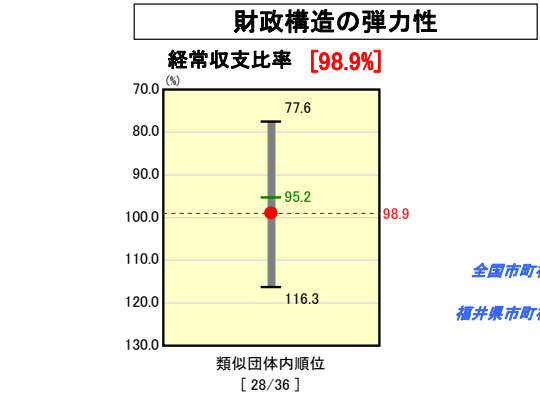
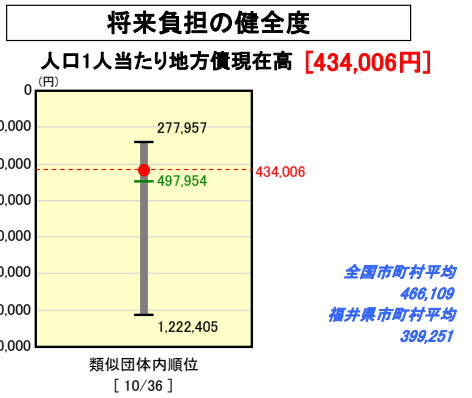
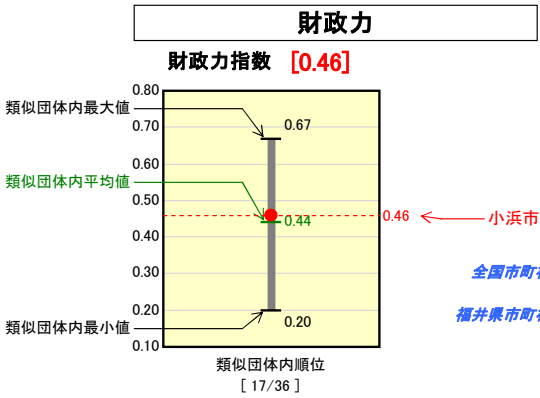


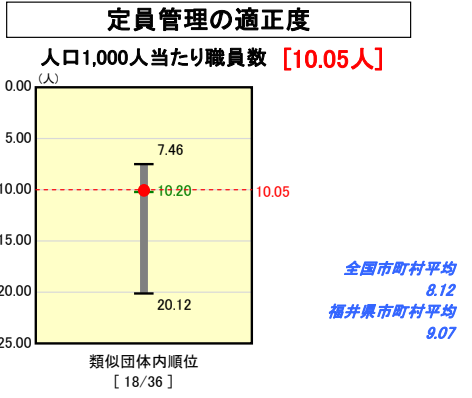
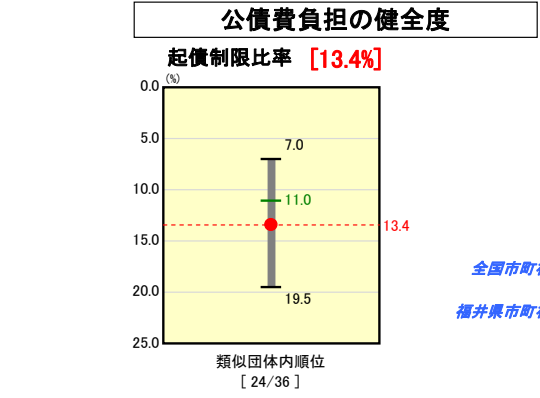
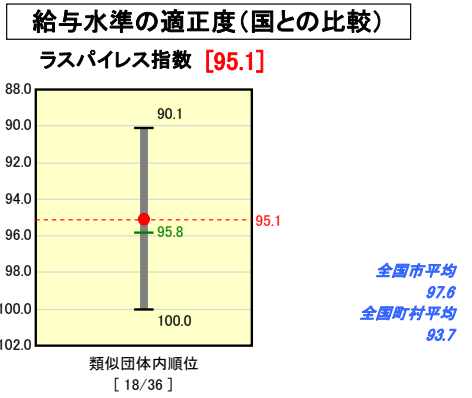
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福井県 小浜市

人口	32,644人(H17.3.31現在)
面積	232.86 km ²
歳入総額	14,219,339千円
歳出総額	13,947,758千円
実質収支	199,263千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

- 財政力指数**
類似団体平均を上回っているが、税収の大幅な伸びは期待できず、今後、産業基盤を強化する中で、企業を積極的に誘致し、雇用の拡大を図り、税収の確保に努める。
- 経常収支比率**
全国市町村平均および類似団体平均を上回っており、高齢化等に伴う扶助費等の社会保障関係経費が年々増加している。今年度は、平成7、8年度許可分の減税補てん償の満期一括償還や三位一体の改革による児童保護措置費の一般財源化により、対前年度9.2ポイントの増となった。今後、財政の健全化に努め、行政の役割分担を明確にし、受益と負担の適正化を図るなど、小さな市役所の実現を目指し、行財政改革に取り組み、義務的経費の削減に努めている。
- 起債制限比率**
今年度は、平成7、8年度許可分の減税補てん償の満期一括償還があり、対前年度2.4ポイントの増となった。公債費の償還は、平成16年度がピークになり、以降減少する見込みであったが、平成18年度より、リサイクルプラザの建設や小浜小学校の建設の大規模事業があり、平成23年度に、もう一度ピークを迎える。当面は、大規模事業以外の投資的経費を抑制し、適切な地方債管理に努めている。
- 人口1人当たり地方債現在高**
全国市町村平均および類似団体平均を下回っている。平成18年度より、リサイクルプラザの建設や小浜小学校の建設などの大規模事業に着手するため、地方債残高は、平成19年度まで増加していく。今後は、中長期財政計画に基づき、適切な地方債管理に努めている。
- ラスパイレス指数**
全国市平均および類似団体平均を下回っている。平成17年度に特殊勤務手当の大幅な見直しを行うなど給与の適正化に努めてきた。平成18年度以降は、国に準じた新給与制度を導入予定であり、引き続き職員給与の適正化に努めていく。
- 人口1,000人当たり職員数**
類似団体平均を下回っている。今後、集中改革プランに基づき、保育園の民営化の推進、窓口職員の嘱託化など平成17年度から平成22年度の5年間で職員を18名削減する計画である。